

■令和2年度（2020年度） 人文社会学部入試変更点■

人文社会学部現代社会学科では、令和元年度に実施する入学試験(令和2年度入学試験)より以下のとおりの入学定員を変更します。

- ・推薦入試A入学定員増 5名 → 10名
- ・前期日程入学定員減 50名 → 49名 (△1名) ・後期日程入学定員減 12名 → 8名 (△4名)

これに伴い、**推薦入試Aの出願資格及び評価のポイントの一部**を次のとおり変更します。

<出願資格>

高等学校（中等教育学校の後期課程及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。）を平成32年3月に卒業見込みの者で、本学人文社会学部現代社会学科への入学を強く希望し、次の各号のすべてに該当する者

- (1) 学業成績、人物ともに優秀で、学校長が責任をもって推薦する者
- (2) 「ユネスコスクール等での集団的な活動、特にSDGsなどの社会課題解決のための活動」や「社会に関する自主的な調査研究による成果」があり、「全科目の評定平均値3.8以上」及び「社会科(地歴、公民)評定平均値3.8以上」の者。
なお、「ユネスコスクール等での集団的な活動、特にSDGsなどの社会課題解決のための活動」や「社会に関する自主的な調査研究による成果」がない場合、「全科目の評定平均値3.8以上」及び「社会科(地歴、公民)評定平均値4.3以上」の者
- (3) 合格した場合、必ず入学することを確約する者

<評価のポイントの一部>

「社会に関する自主的な調査研究による成果」又は「地域社会における顕著な活動」



「ユネスコスクール等での集団的な活動、特にSDGsなどの社会課題解決のための活動」又は「社会に関する自主的な調査研究による成果」